

文京区補助金等チェックシート

所属 保健衛生部生活衛生課

1 補助金の名称等

30年度調査

補助金の名称	公衆浴場耐震化促進支援事業及びクリーンエネルギー化等推進事業補助金								
根拠規定等	文京区公衆浴場耐震化促進支援事業及びクリーンエネルギー化等推進事業補助金交付要綱								
創設年月	平成	21	年	5	月	経過年数 〔自動計算〕	8年	終了予定年月	
直近の見直し年月	平成	26	年	11	月	経過年数 〔自動計算〕	3年		
見直しの内容	既設ガス燃料設備更新における補助対象経費の限度額を400万円から600万円に変更								
予算科目	款	項		目		大事業		中事業	実施計画事業番号
	06 衛生費	01 保健衛生費		01 保健衛生総務費		6公衆浴場補助等		2施設整備費等補助	
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	公衆浴場の耐震化を促進し、又はクリーンエネルギー化を推進する取組に対し、これらに要する経費の一部を補助することにより、区民の安全・安心な入浴機会を確保し、及び地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出削減等に寄与することを目的とする。						
補助事業等の内容	(1) 耐震化補助金 区内の既設公衆浴場の耐震補強工事(耐震診断を含む。) (2) クリーンエネルギー化等補助金 補助対象経費の内訳参照						
補助対象経費の内容	耐震化:(1) 応急的修繕 600万円 (2) 計画的修繕 1,000万円 クリーンエネルギー化:(1) クリーンエネルギー化 600万円 (2) コージェネレーション施設 450万円 (3) 太陽光発電システム設置 440万円 (4) LED照明器具設置 150万円 (5) 既設ガス燃料設備更新 600万円						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他 [特定の相手方に補助している場合は具体的に記入]						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率 [補助率 耐震化 1/6以内上限額有] <input type="checkbox"/> 定額 [補助額]						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 [補助単価 単位] <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	[その他の場合は具体的に記入] クリーンエネルギー化:補助対象事業に要する額から東京都がクリーンエネルギー化等推進事業補助要綱により交付決定した補助金の額を差し引いた額とし、予算の範囲内とする。上限額有 [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入]						
公募の状況	無し						
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [工事完了後の写真及び現地確認]						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独 <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		負担割合	区	国	都	補助対象者
			上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金 については 不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

4 交付実績

(件、千円)

項目	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
交付(見込み)件数	1	0	1	5
決算(予算)額	490	0	1,861	4,100
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	490	0	1,861	4,100
29年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	富士見湯:元釜及びガスバーナー交換工事			

5 課題及び今後の方向性

浴場の耐震補強の促進及びクリーンエネルギー化の推進を、浴場組合と計画的に進めていき、区民に安心・安全で快適な入浴機会を増やしていく。